

事務事業名		建設工事技術研修事務					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	行政経営部	担当課	契約検査課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり					担当係	検査係	担当課長名	土澤正道	
	施策	1 効率的な行政経営の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 効率的・効果的な事務事業の推進と組織編成					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	341	一般	2	1	1	建設工事技術研修事務					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	年度～	年度	根拠法令 条例等	任意的事業・義務的事業		任意的事業		
							実施方法		直営		
							事業分類		その他内部事務事業		
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
・建設工事労働災害防止外(国および県の通達)の連絡事務および建設工事の技術力向上に関する研修等に参加する。			・労働基準監督署「平成26年度公共工事発注機関連絡会議」や建設工事関係機関(国および県等)の研修会参加通知等を関係課に連絡し、研修会等参加者の取りまとめを行い、研修会等に参加した。							
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
通達資料の受理・通達数			件	29	20	25				
研修会開催数			回	62	62	60				
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
・建設工事関係課および職員 ・研修会開催案内、通知の連絡および取りまとめ事務			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
建設工事執行課数			課	9	11	11				
建設工事関係職員数			人	65	70	70				
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
・労働基準監督署による労働災害防止等の研修会および国、県等の通知や通達を適宜、適切に関係各課および関係職員に連絡する。また、内外部からの窓口業務および通達による意思統一を図り、さらに職員の技術の向上に寄与する。			成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
研修会通知等連絡件数/通知等受理件数			%	100	100	100				
研修会等参加件数/研修会等開催件数			%	32	29	30				
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
総合計画に基づいた効率的・効果的な事務事業の執行を推進するとともに、それに向けた組織編成がなされる。			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
休廃止した事務事業数			事業	130	89	115	110	105		
見直しの図られた事務事業数			事業	465	498	595	590	585		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	130	96	145					
	事業費計(A)	千円	130	96	145	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			旅費	17	旅費	18	旅費	29		
			消耗品費	11	消耗品費	9	消耗品費	10		
負担金			102	負担金	69	負担金	106			
人件費	人	2	2	2						
のべ業務時間	時間	240	240	240						
人件費計(B)	千円	934	946	946	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,064	1,042	1,091	0	0				

事務事業名	建設工事技術研修事務	担当部	行政経営部	担当課	契約検査課	担当係	検査係
-------	------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	・労働災害防止に関する通達や研修会の参加および開催により、公共工事における労働災害防止対策の推進を図る目的で始まった。 ・事業実施時期は不明である。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	・労働災害は、長期的には減少傾向にある。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	・特になし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	・一括して国・県等の通知連絡および講習会等の開催案内を、建設工事関係各課および関係職員へ適切に情報提供を行い、職員の意思統一が図れることは、効率的かつ効果的な事務事業の推進に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	・職員の事務執行に際して必要である。 ・不定期な文書を適宜、適切に取扱う市の内部事務であることから、民間やNPOなどに委ねることはできない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	・建設工事を担当しているすべての課および職員を対象としていることから妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	・適宜、適正に本事務事業が遂行され、関係各課および職員から問い合わせ(確認を除く。)がない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	・職員は専属していないため、状況に即した対応を実施している。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	・内部事務なので受益者負担はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	・市が建設工事の発注および担当をしなくなったとき。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			